

風松報校

～ つながる ～

令和元年12月19日
由利本荘市立新山小学校
学校報 第41号
発行：校長

先生たちの頑張り② (子どもたちの頑張りでもあります)

○第5回校内授業研究会

指導助言者に、県教育庁中央教育所 京野真樹指導主事と、同じく由利出張所 木内衛指導主事をお迎えして11月8日(金)に開催し、全員で国語と道徳の授業づくりについて学び合いました。

☆1年1組 国語 ○○○○ 先生



1年1組は、単元「くらべてよもう『じどう車くらべ』」の説明の型を用いて、自分が選んだ自動車について紹介カードを書き、友達と交流する活動を単元のゴールとして取り組みました。提示授業は、はしご車の「しごと」や「つくり」を学ぶ学習でした。はしご車の映像は、子どもの意欲付けとなり、「しごと」に合った「つくり」に注目する助けとなりました。挿絵に印を付けて、ペアで、みんなで、一生懸命話し合う姿が見られました。

← 工夫している「つくり」を探して

☆4年3組 国語 ○○○○ 先生



↑ 辞典を使って

4年3組は、教材文「ごんぎつね」を用いて、ごんはどんなきつねか、自分が読み取ったことを話し合うことを単元のゴールとして取り組みました。授業では、ごんの気持ちが分かるところに付箋を貼り、友達と対話をしながら考えを深めたりキーワードにまとめたりしました。また、挿絵や文章から分かるごんの様子や気持ちを、みんなで丁寧に読み取っていきました。分からない言葉をすぐに辞典で調べる習慣が身に付いている子どもたちでした。

☆2年1組 道徳 ○○○○ 先生

教材「こくばんといちょうの木」を用いて、子どもたちは「正しく判断すること」について考えました。主人公「ぼく」の気持ちの変化に気付くことができるように、円盤状の「気持ちメーター」を使い、場面ごとの「ぼく」の気持ちを可視化させ、もやもやした気持ちの理由を話し合いました。最後に、○○先生の家族のお話を聞いて、「よいこと、正しいこと」をしたときの気持ちをじわりと味わいました。



← 友達の意見に聞き入っている様子

☆ 6年3組 道徳 ○○○○ 先生



↑ 自分だったら、名誉ある戦士になるために弱ったライオンをしとめるか、しとめないか、考えを自己決定している場面

教材「ヤクーバとライオン」を用いて、誠実に行動するとはどういうことを話し合いました。自分だったら弱ったライオンを「しとめない」と考える人の理由と、「しとめる」と考える人の理由を出し合い、いろいろな考え方があることを学び合いました。そして、「しとめる」ことは誠実ではないのかと問いかけ、「誠実」に対する考え方を深めました。友達の考えを聞いていくうちに自分の考えが変わったり、これまでの「誠実」の捉えが変容したことを自覚した子どももいました。どの子どももじっくりと考えた1時間でした。

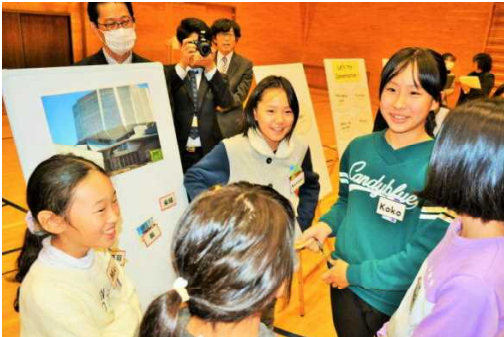


○ 公開研究会
11/28 (木)

AKITA 英語コミュニケーション能力強化事業
令和元年度「拠点校・協力校英語授業改善事業」

☆ 5年1組 外国語活動 ○○○○ 先生

多くの参観者が見込まれたため、体育館を授業会場として公開研究会を開催しました。京野先生とALTのイザ先生は、息の合ったスモールトークで、子どもたちに本時の見通しをもたせました。授業のねらいは、友達やイザ先生に、市内のお気に入りの場所とその理由を伝えることでした。子どもたちは、知っている英語のフレーズを駆使して、お気に入りの場所について積極的に尋ねたり答えたりしました。英語でのコミュニケーションが、1回のやりとりで終わらず、複数回続けることができていることに感心しました。



英語に対する抵抗感も低く、会話を楽しんでいる子どもたちに頼もしさを感じました。○○先生もオールイングリッシュでやりきりました。

☆☆ スポ少等の活躍・おめでとう！ ☆☆☆

○新山バレーボールスポーツ少年団

【第23回本荘由利地区小学生新人バレーボール大会】 第3位

